

# 令和元年度 事業報告

平成31年 4月 1日から  
令和 2年 3月31日まで

令和元年度の本会事業は、4つの公益事業と2つの収益事業について、下記のとおり役職員、会員あがての取り組みにより当初の計画を達成することができた。

## 【公益事業】

### 1 福岡県緑化センター管理運営事業

- ・新たな指定管理期間の3年目として、四阿の改修や砂場の設置など施設の充実を図るとともに、緑の教室などの講習会やグリーンフェスティバルなどのイベントを実施し、緑についての体感、学習、普及を更に進める管理運営に努めた。
- ・緑の機能性研究会と協力し、緑化木の新たな利用方法の開発等に取り組んだ。

### 2 緑化木生産振興事業

- ・福岡県との共催で「ほ場品評会」、「出荷品評会」を実施し、緑化木生産技術の向上、生産の振興に大いに寄与した。
- ・福岡県の緑を考える会と協力し、県の推奨樹種であるギンバイカの生産振興に取り組んだ。
- ・機関誌、ホームページなどを通して普及啓発や情報の発信を行い、緑化木の生産振興を図った。

### 3 緑化関係講習会の開催

- ・「造園技能士検定」1級、2級の受検者を対象にした講習会を実施し、緑化木や造園について高い知識と技術を持った人材の育成に努めた。

### 4 緑のキャンペーン

- ・福岡県の緑を考える会の協力を得て、久留米市立篠山小学校の中庭及び周囲の道路沿いに、4、5、6年生児童と共に樹木と草本類を植栽し、緑の大切さについての普及啓発を行った。

## 【収益事業】

### 1 樹木資材斡旋事業

- ・会員が生産する緑化木についての販売斡旋及び会員に対する肥料等資・機材の斡旋を行った。

### 2 樹木管理技能者育成事業

- ・福岡県シルバー人材センター連合会及び福岡市ほか県内3市のシルバー人材センターからの依頼で、剪定等の樹木緑地管理作業について技能向上と安全のための講習会を実施した。

この他、会務については、公益法人の制度に則った管理・運営・会計を実施した。